

## 世界を知り尽くした 岡村龍哉

### 岡村 龍哉の宝石・健康紀行「モロッコ」編（2008）

「男はタフでなければ生きていけない。優しくなければ生きていく資格がない。」 中学生のとき知った言葉である。それ以来、この言葉に忠実に生きていくことを誓った。

「If I was not hard, I would not be alive. If I could not ever be gentle, I would not deserve to be alive.」 の和訳である。

レイモンド・チャンドラー著 『プレイバック』 主人公の私立探偵 **フリップ・マーロウ** の言葉だ。この言葉が似合う男は、その当時も今もハンフリー・ボガート、**‘ボギー’** と私は思う。ボギーはトレンチコートと葉巻が最も似合う男の一人だと思う。私も彼に習い、トレンチコートを着た時期があるが全く似合わない。葉巻は、ふりは出来ても吸えない。体が全くタバコ類を受け付けない根っからの健康体だ。 **ハンフリー・ボガート** の代表作は、イングリット・バーグマンとのロマンス映画、あの 『**カサブランカ**』 だ。

この **カサブランカ** はアフリカ北西端に位置する日本より少しだけ広大な面積を保有する **モロッコ王国** （面積 446,550Km<sup>2</sup>：人口約 3300 万人） に実在する最大都市の名だ。フランスの旧植民地であったモロッコの **首都ラバト（160 万人）** は、今もフランス統治下の影響が色濃く残っている。AU (African Union) アフリカ連合に加盟していない唯一の国だ。（ソマリアから一方的に独立したソマリランドも非加盟）

今回のモロッコ訪問は、岡村の誕生石、 『**ペリドット**』 の買い付けが目的だ。 **エジプト 領セント・ジョン島** や **マダガスカル** で採掘された最高品質 のペリドットがここモロッコで取引されている。買い付け当日、ターバンを巻いたアラブ人の **マルコー** と会った。

ここで、シンプルに 『**ペリドット**』 を説明しよう。

（日本名：**かんらん石**，化学成分： $Mg_2SiO_4-Fe_2SiO_4$ ，宝石言葉：**和合・幸福・**

友愛, 8月の誕生石, モース硬度: 6.5~7.0) 名前の由来は、その深い緑色の美しい輝きを放つ結晶を意味するギリシア語から派生している。日本名のかんらん石の‘かんらん’が **オリーブ**を意味するように、オリーブグリーンを連想させる緑色の光沢が印象的なジュエリーで、

(株式会社 JO の **Jewelry 定義**

- ① **希少性**
- ② **耐久性**
- ③ **美しさ**

の **3要素** を全て備えたものだけをジュエリーと呼び、以上1つの要素も欠ければアクセサリとして厳格に区別している)

夜、美しく妖しく輝く緑色の **PERIDOT** は、夜の照明にも映えることから、**‘イブニング・エメラルド’** の素敵なフォールスネームを持っている。また、纏わる **物語** としては、古代では、その **明るい緑色の力で悪魔を退散させる力** があると信じられ、古代の人々が恐れた日食や月食 (=暗黒の世) に対抗できる石として、古くから **《崇拜されてきた石》** である。

**マルコー** の対応にはやや不満は残ったが大阪系広島人の寛容力と包容力で水に流し、その分、価格交渉を念入りに行い相殺した。光り輝く最高品質の『**ペリドット**』に出会えた。(JO **ギャラリー** にて様々な形にカットされたファンシーブリリアントカット・ペリドットに出会える) ペリドットは、洋梨形のペアーシェプトブリリアントカット、ラグビー形のマーキーズブリリアントカット、ハート形のハートブリリアントカット、そして、三角形のトリリアントブリリアントカットで楽しみ、ゴールドを主体としたプラチナを加えた **【コンビで堪能する】** ことをお勧めしたい。



**P E S T 分析** をあらゆる場面で考えて頂きたい。

つまり、

**P** (Politics) ・ **E** (Economics) ・ **S** (Society) ・ **T** (Technology)

の **4要素の外部環境を分析** し、個人や法人への影響を考えることだ。そうすると、採用すべき戦略がより明確になる筈だ。もちろん、ジュエリーの選択も同じだ。

余談だが、いつもはここで乾杯、そして、二日酔いだが、**モロッコはイスラム教国**。厳格なイスラム教徒の **マルコー** はお酒を飲まない。無論、豚肉・タバコ類はご法度だ。彼らに習い **ミントティーで乾杯だ！**

**宝石商は、** 5種類に分類出来る。

1. 宝石・石・原石を買い付けするバイヤー **【Buyer】**
2. 原石・石・宝石を鑑定・鑑別する鑑定者 **【Judge of jewelry】**
3. ジュエリーを表現するデザイナー **【Designer】**
4. 表現した画を形にする職人 **【Craft Person】**
5. ジュエリーをお客様・クライアントに届ける販売員 **【Selling Person】**

の **5種類** だ。バイヤーは人を魅了する宝石を求めて世界を巡る。日本では真珠や珊瑚が特産物で有名だが、**5大宝石** を一、大部分の宝石は外国生まれである。バイヤーとしての最高の喜びの一つは、その国の歴史・文化・社会様式を体感、体得出来る事である。しかしながら反面、その国の言語・宗教・生活様式に戸惑うこともしばしば出くわす。しかし、

**Jewelry** の持つ

「人を癒し」「人を励まし」「人を勇気付ける」

パワーを秘めた美しき **『真の宝石』** を広める為、明治人岡村はターバンを纏い汗疹と戦った。